

処 分 基 準

平成30年 3 月 1 日作成

法 令 名：道路交通法
根 拠 条 項：第77条第5項
処 分 の 概 要：道路使用許可の停止又は取消し
原権者（委任先）：警察署長（高速自動車国道等における交通警察に関する事務を処理する警視以上の警察官）
法 令 の 定 め：道路交通法第77条第6項（条件に違反した者に対する処分をしようとするときの事前の弁明手続）
処 分 基 準：別紙のとおり
問 合 せ 先：申請場所を管轄する警察署の交通課
備 考：

別紙

道路使用許可を与えた行為に係る場所を管轄する警察署長は、当該行為に関して法第77条第1項の許可を受けた者が1に該当する場合又は当該行為が2に該当すると認められた場合は、当該行為に係る道路使用許可を3に応じて停止又は取消しをすることができる。

- 1 法第77条第3項又は第4項の条件に違反したとき。
- 2 当該行為を許可した後、道路や交通の状況等の変化により、道路や交通の状況等の変化により、道路使用許可の審査基準を満たさなくなった場合において、法第77条第4項に基づき、同条第3項により付した条件を変更したり、新たに条件を付したとしても道路使用許可の審査基準を満たし得ないと認めるとき。

(停止、取消しの実施基準)

- 3 当該行為が(1)に該当する場合は当該道路使用許可を停止し、2に該当する場合は当該道路使用許可を取り消すことができる。
 - (1) 一定の期間当該行為を停止することによって、停止解除後上記1及び2の条件に該当しなくなると認められるとき。(ただし、停止期間は当該行為を許可している期間内に限られる。)
 - (2) 当該行為を許可している期間中に上記1又は2の条件が解消されないと認められるとき。